

第 2 施設概要



1 健康福祉センターの概要

所在地 〒358-0013
入間市大字上藤沢 730 番地 1

電話 健康管理課 04-2966-5511
地域保健課 04-2966-5513
成人健診予約 04-2966-5520
こども支援課 } 04-2968-7785
元気キッズ※ }

※令和2年度より児童発達支援センターになります

ファクス 04-2966-5514

開館 午前8時30分～午後10時

休館日 年末年始

(12月29日～翌年1月3日)

開館 平成15年4月1日

敷地面積 17,279.18㎡

建築面積 4,004.59㎡

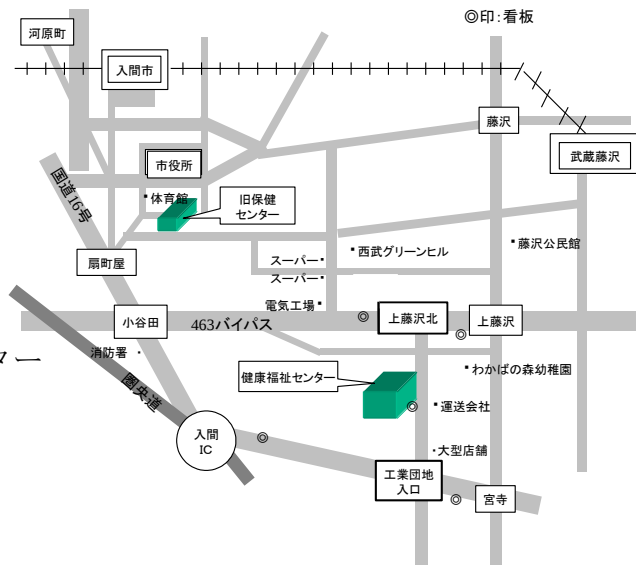
延床面積 7,955.77㎡

構造 鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)3階建

建物高 17.15m

駐車場 177台 駐輪場 40台

工期 着工 平成13年1月 完了 平成15年3月



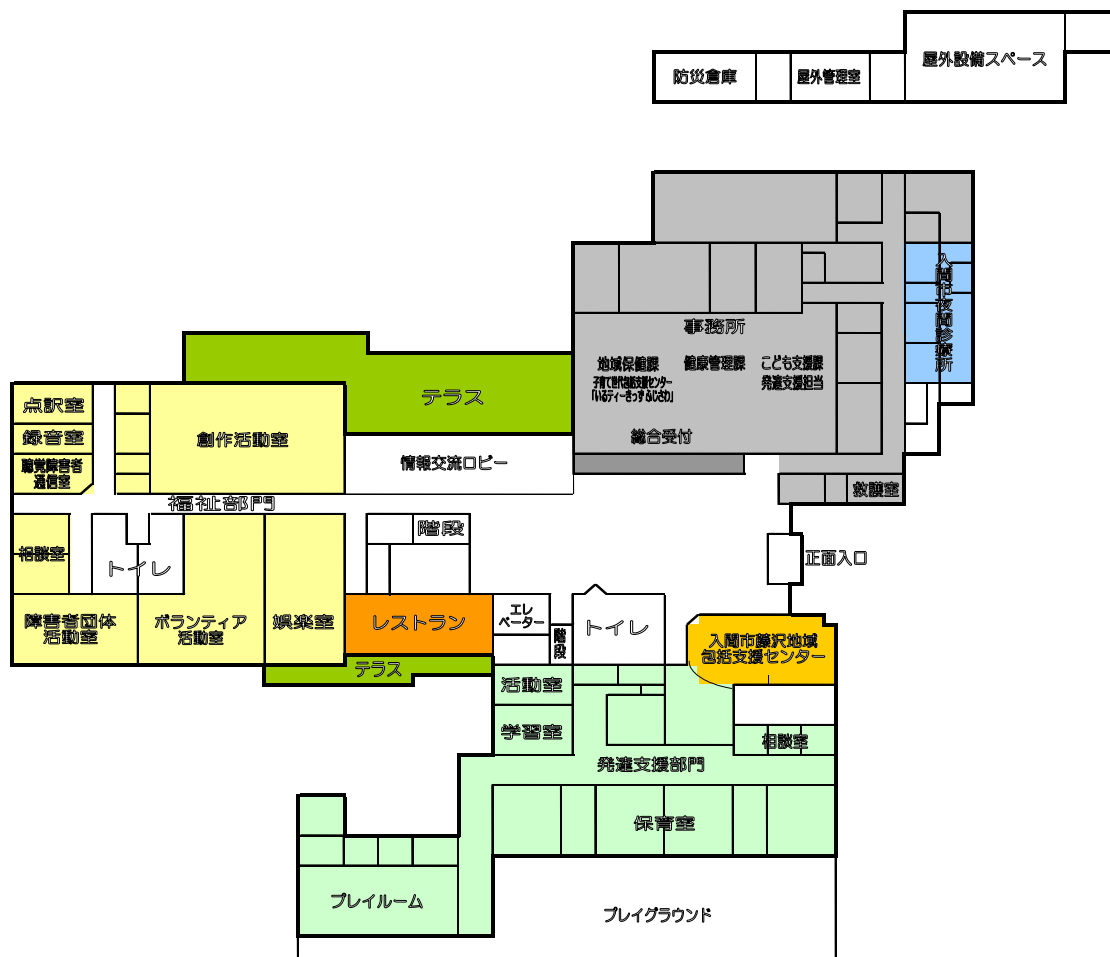
建設事業費

建築工事	1,716,750,000 円
電気設備工事	420,000,000 円
機械設備工事	803,250,000 円
外構工事	271,267,500 円
付帯工事	24,228,750 円
設計委託	83,790,000 円
工事監理委託	41,475,000 円
合計	3,360,761,250 円



各階の案内

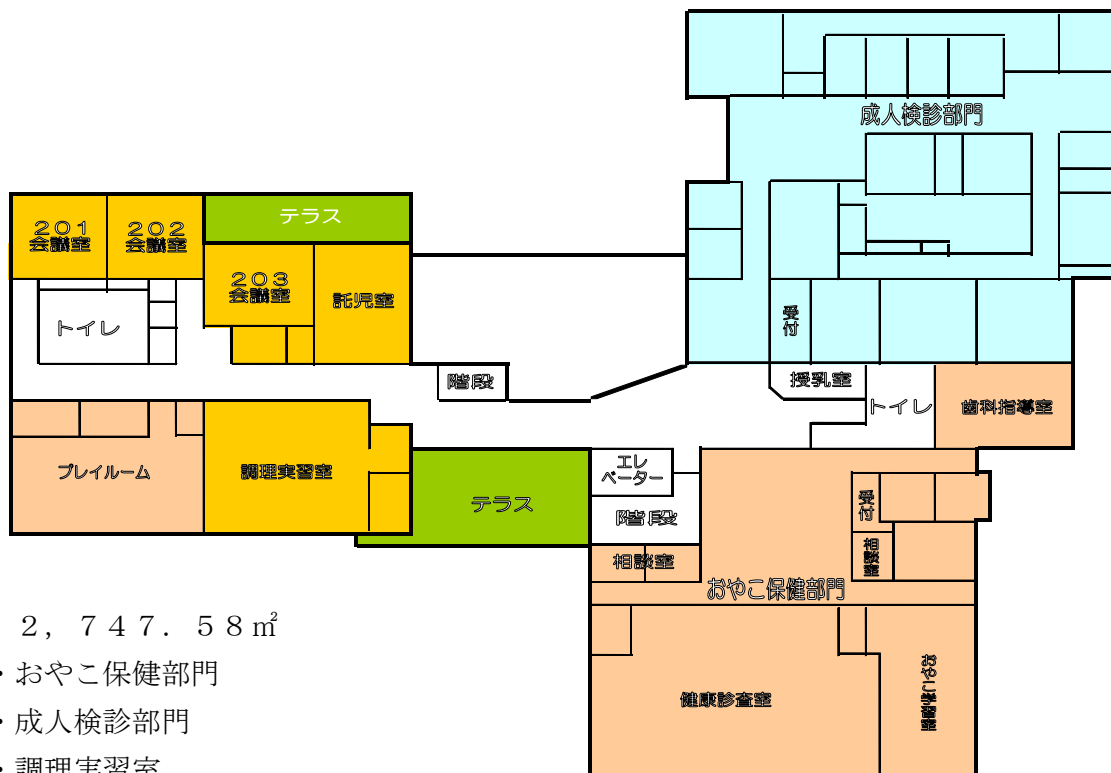
1 階



3, 428.17 m² 別棟倉庫 125.25 m²

- ・福祉部門
- ・発達支援部門
- ・入間市夜間診療所
- ・入間市藤沢地域包括支援センター
- ・情報交流ロビー
- ・レストラン
- ・事務室

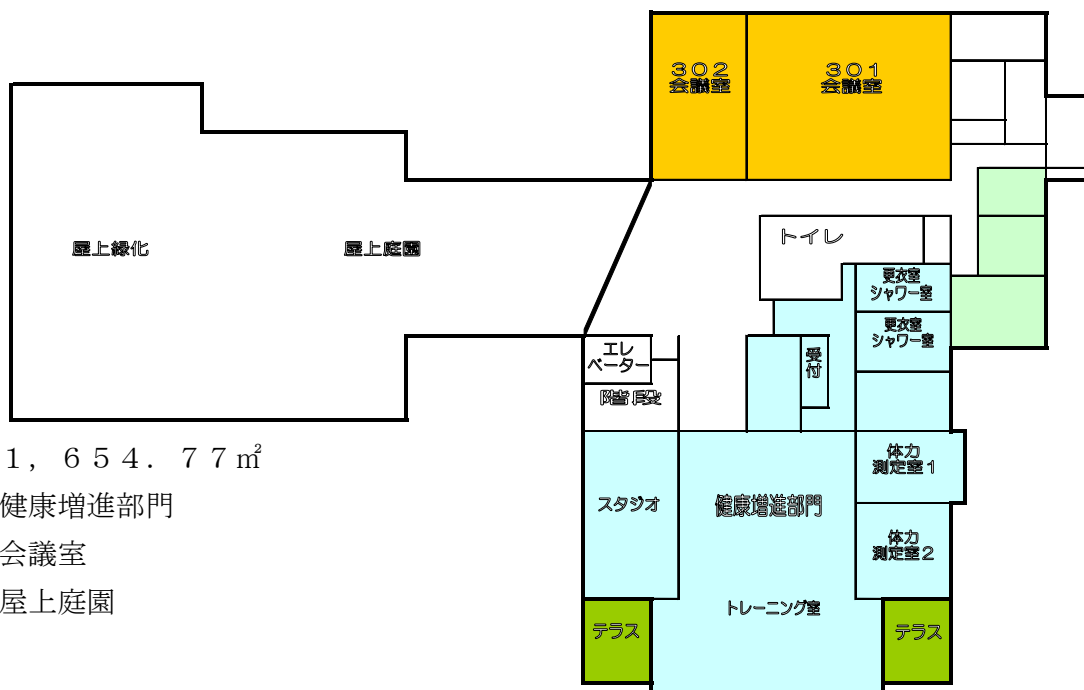
2 階



2, 747.58 m²

- ・おやこ保健部門
- ・成人検診部門
- ・調理実習室
- ・プレイルーム
- ・会議室

3 階



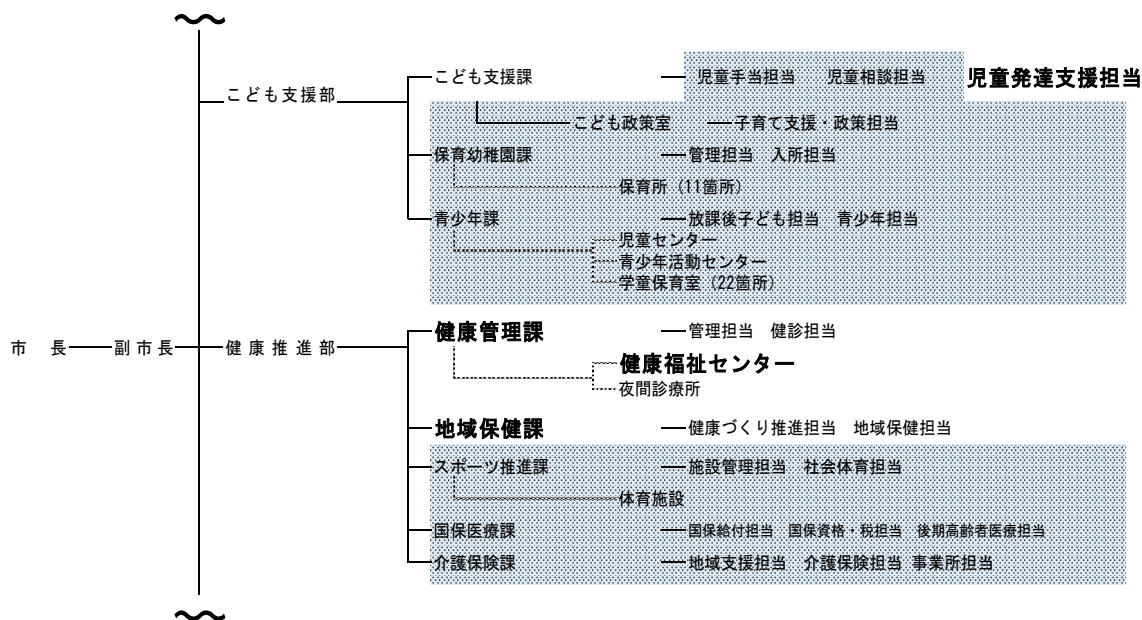
1, 654.77 m²

- ・健康増進部門
- ・会議室
- ・屋上庭園

2 健康福祉センター内の組織

入間市行政機構図（抜粋）

令和2年4月1日施行



事務分掌

健康管理課

- (1) 地域医療に関すること。
- (2) 新型インフルエンザ対策に関すること。
- (3) 献血事業の推進に関すること。
- (4) 市民健康診断に関すること。
- (5) 国民健康保険の保健事業（特定健康診査、人間ドック及び脳ドックに限る。）に関すること。
- (6) 後期高齢者医療の保健事業（健康診査、人間ドック及び脳ドックに限る。）に関すること。
- (7) A E Dの管理に関すること。
- (8) 夜間診療所に関すること。
- (9) 健康福祉センターの管理及び運営に関すること。

地域保健課

- (1) 健康づくり事業の推進に関すること。
- (2) 健康いるま21計画に関すること。
- (3) 健康づくりネットワークの推進に関すること。
- (4) 食育推進計画に関すること。
- (5) 地域における保健指導及び健康相談に関すること。

- (6) 国民健康保険の保健事業（特定保健指導に限る。）に関すること。
- (7) 精神保健、障害者福祉等の相談及び支援に関すること。
- (8) 障害者の文化事業の推進に関すること。
- (9) 障害者のスポーツ事業の推進に関すること。
- (10) すこやか親子21の推進に関すること。
- (11) 妊産婦及び乳幼児の健康診査に関すること。
- (12) 母子健康手帳の交付に関すること。
- (13) 妊娠を希望する者及び妊産婦への支援に関すること。
- (14) 予防接種に関すること。
- (15) 感染症に関すること。
- (16) 歯と口腔(くう)の健康づくり基本計画に関すること。

こども支援課 児童発達支援担当

- (1)児童発達支援に関すること。

3 健康福祉センターのあゆみ

平成6年度

- ・入間市総合健康管理センター建設基金条例制定
- ・職員構成による総合健康管理センター建設プロジェクト発足（1月）

平成7年度

- ・第4次入間市総合振興計画が策定され、総合健康管理センター及び総合福祉センター建設を計画（4月）
- ・国勢調査（10月1日人口144,401人、世帯数46,132世帯）
- ・総合健康管理センター建設審議会設置（1月）

平成8年度

- ・（仮称）入間市総合健康管理センター準備担当が配置され、本格的に準備作業に入る（4月1日）

平成10年度

- ・建設審議会において、総合健康管理センターと総合福祉センターの複合化について了解を得る（1月）

平成11年度

- ・（仮称）入間市健康福祉センター基本計画策定（8月）
- ・入間市健康福祉センター建築基本設計完了（3月）

平成12年度

- ・国勢調査（10月1日人口147,909人、世帯数50,460世帯）
- ・入間市健康福祉センター建設工事着工（1月）

平成14年度

- ・健康福祉センターを部として設置（4月）
- ・入間市健康福祉センター条例を議決（12月）

平成15年度

- ・入間市健康福祉センター開館（4月）

平成16年度～平成21年度

- ・省略

平成22年度

- ・自殺対策街頭キャンペーンを展開（9月）
- ・入間市健康づくりネットワーク構築に向けた事業を西武地区で展開
- ・日本脳炎予防接種第1期（標準接種年齢3歳）について、積極的勧奨が再開となる。（4月1日）
- ・国勢調査（10月1日人口149,872人、世帯数56,843世帯）

平成23年度

- ・入間市健康づくりネットワーク構築に向けた事業を金子地区で展開
- ・がん検診推進事業実施要綱に基づき、子宮頸がん検診及び乳がん検診、大腸がん検診の節目年齢対象者に無料クーポン券配布事業を開始（9月）
- ・「元気な入間食育推進計画」策定（9月）
- ・子宮頸がん予防・ヒブ（H i b）・小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種事業を開始（4月1日）
- ・日本脳炎の予防接種について、対象者（平成7年6月1日生まれ～平成19年4月1日生まれ）が、特例として追加となる。（5月）
- ・熱中症対策事業を開始（7月）

平成24年度

- ・入間市健康づくりネットワーク構築に向けた事業を藤沢地区で展開
- ・機構改革にともない、健康福祉課に国保事業に係る特定健康診査・特定保健指導・人間ドック等助成事業、後期高齢者医療制度に係る健康診査・人間ドック等助成事業、成人検診などの事業が事務移管され、健康管理課に予防接種事業が集約される。（4月）
- ・ポリオの予防接種において、不活化ポリオワクチンが使用されるようになる。これにともない、生ポリオワクチンの使用がなくなり、健康福祉センターでのポリオの集団予防接種が終了となる。（9月1日）
- ・第2次健康いるま21計画策定のため、市民アンケートを実施

平成25年度

- ・未熟児養育医療給付事業の開始（平成25年4月1日より県から事務移譲）
- ・子宮頸がん予防・ヒブ（H i b）・小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種

が予防接種法に基づく定期接種（４月１日）

- ・高齢者の肺炎球菌感染症予防接種事業については、平成２５年度から接種期間を通年に変更
- ・先天性風しん症候群を予防するため、風しん予防接種を受けた市民に対し、接種費用の一部又は全部の助成を実施
- ・入間市健康づくりネットワーク構築に向けた事業を豊岡地区で展開
- ・消防広域化により、市が設置するＡＥＤを健康管理課が一括管理
- ・市内の団体より寄付を受け、骨髄移植ドナー支援基金を設立。併せて条例を制定（３月２６日）。また運用のための「入間市骨髄移植ドナー支援助成金交付要綱」を制定（３月２６日）

平成２６年度

- ・「第２次健康いるま２１計画」策定（４月）
- ・骨髄移植ドナー支援助成金交付を開始（４月１日）
- ・入間市歯と口腔の健康づくり推進条例を施行（４月１日）
- ・水痘・高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種が予防接種法に基づく定期接種（１０月１日）
- ・「新型インフルエンザ等対策行動計画」策定（１１月）

平成２７年度

- ・「入間市歯と口腔の健康づくり基本計画」策定（７月）
- ・国勢調査（１０月１日人口１４８，３９０人、世帯数５９，００４世帯）

平成２８年度

- ・２歳児歯科健診開始（４月）
- ・集団・個別で前立腺がん検診開始（６月）
- ・Ｂ型肝炎の定期接種開始（１０月）

平成２９年度

- ・組織機構の見直しにより、健康推進部健康管理課（管理担当・健診担当）、地域保健課（健康づくり推進担当・地域保健担当）、こども支援部こども支援課発達支援担当の体制となる。（４月）
- ・専門職の地区担当制（９地区）を導入（４月）
- ・子育て世代包括支援センター「いるティーきつず ふじさわ」開設（４月）
- ・「第２次元気な入間食育推進計画」策定（４月）
- ・保育所等訪問支援事業開始（４月）
- ・早期不妊検査・早期不妊治療費助成事業開始（７月）
- ・市内コンビニエンスストア５０店舗にＡＥＤ配置（１０月）
- ・第３次健康いるま２１計画策定のため、市民アンケートを実施（１２月）

平成30年度

- ・不育症検査費助成事業開始（4月）
- ・「第3次健康いるま21計画」策定（3月）
- ・「入間市自殺対策計画」策定（3月）

令和元年度

- ・新型コロナウイルス感染症対策本部開設（3月）